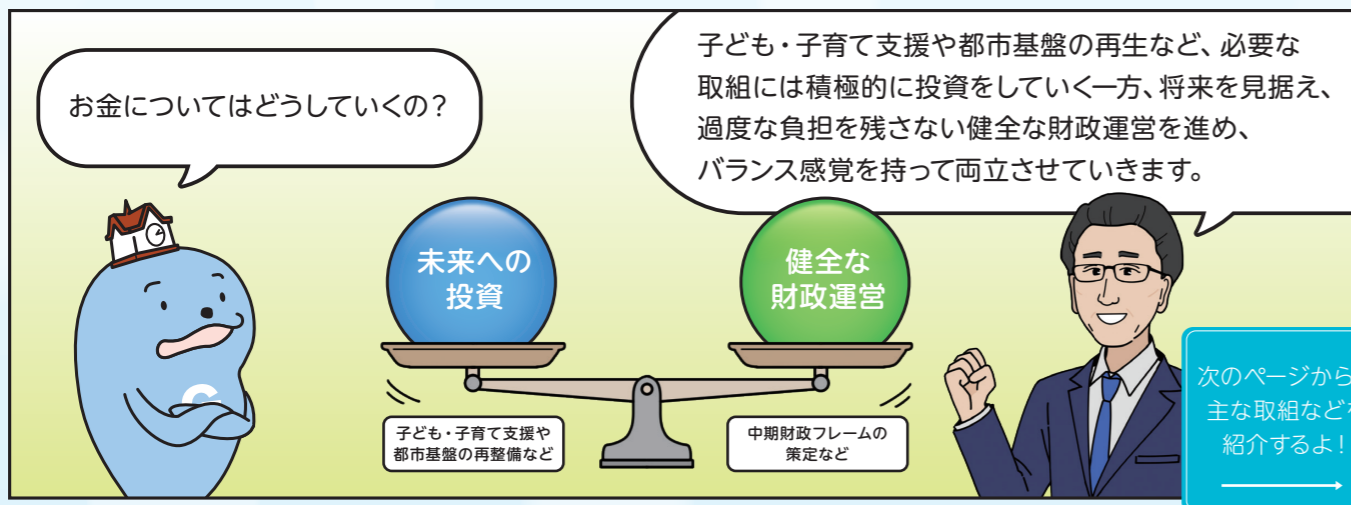
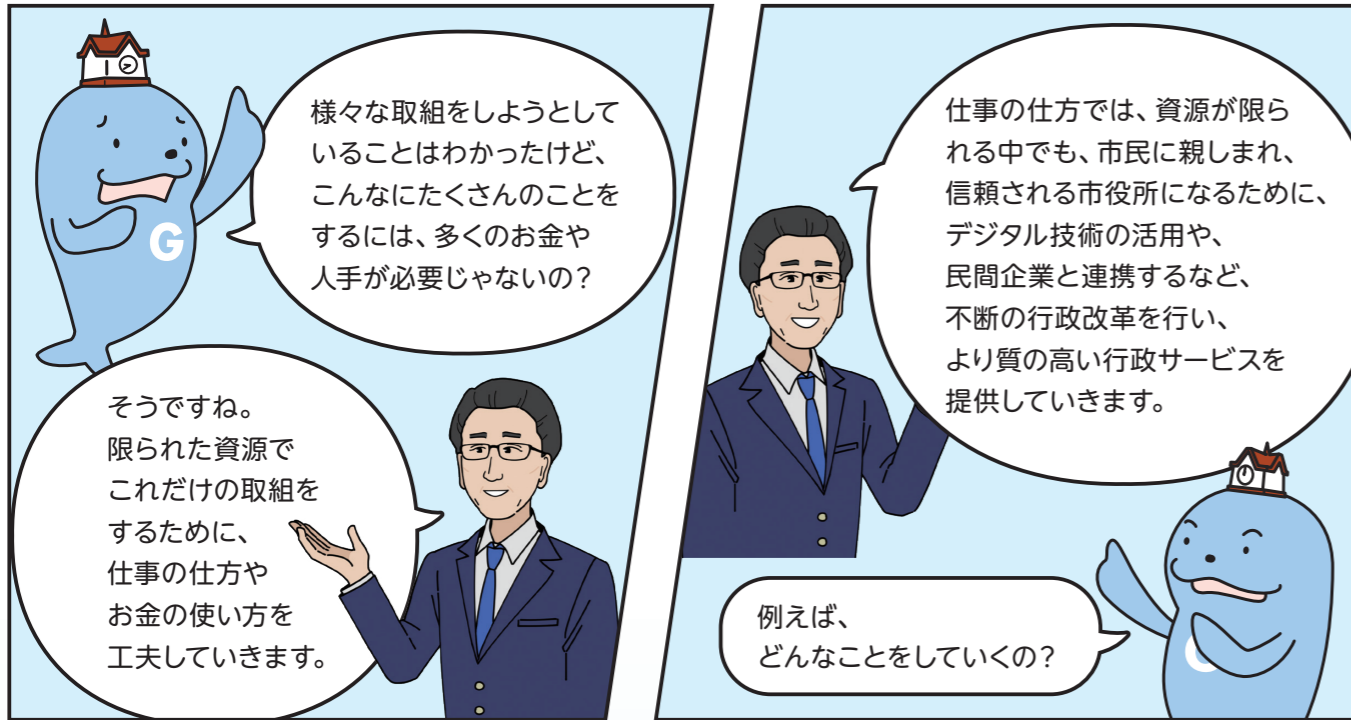


行財政運営の取組 ～仕事の仕方、お金の使い方の工夫～



行政運営の主な取組

行政運営の目指す姿

市民のために、協働し、挑戦する市役所

行政運営の取組方針と主な取組

取組方針1 行政サービスの高度化

主な取組 行政手続のオンライン化の推進

各種申請や手続、相談の利便性の向上のため、行政手続のオンライン化の取組を加速させ、市役所等に来庁せずとも行政サービスが受けられる環境を整備します。

取組方針2 不断の行政改革の推進

主な取組 行政DXの実現に向けた業務改善の実施

市民起点による行政サービスの提供を行うため、行政DXの実現に向けた、抜本的な業務改善を実施します。

取組方針3 多様な主体による連携・協働の推進

主な取組 行政課題の解決に向けた官民連携の推進

行政課題の解決のため、民間企業の発想を活かす仕組み作りや、民間企業による市政への参画を推進していく取組を行います。

取組方針4 職員力と組織力の向上

主な取組 人材育成の推進と誰もが活躍できる職場環境の整備

多様化・複雑化する行政課題に迅速・的確に対応するため、人材育成の取組を推進し、職員力・専門性を向上させるとともに、テレワーク環境を拡大するなど、より柔軟で働きやすい職場環境の整備にも取り組みます。

行政手続のオンライン化などに積極的に取り組むんだね。

これらの取組を進めることで、「行政DXによる市民サービス向上の実現」「官民コラボによる質の高い行政運営の実現」「市民志向の職員育成・信頼される市役所」などを目指していきます。

次のページから、主な取組などを紹介するよ！

財政運営の主な取組

財政運営の目指す姿

将来を見据えたバランスを重視した財政運営

- 取組方針1 メリハリの効いた財政運営
- 取組方針2 持続可能な財政構造に向けた不断の見直し
- 取組方針3 将来世代に過度な負担を残さない健全な財政運営

具体的な取組

1 計画的な財政運営

中期財政フレームの策定

将来にわたって必要な行政サービスを続けられるように、5年間(令和5～9年度)のお金の集め方、使い方の計画である中期財政フレームに基づいて、計画的な財政運営を行います。

2 歳入・歳出の改革

行政サービスの効率化

市役所の役割や仕事内容を見直し、よりよい仕組みや方法づくりを進めていきます。

3 財政基盤の強化

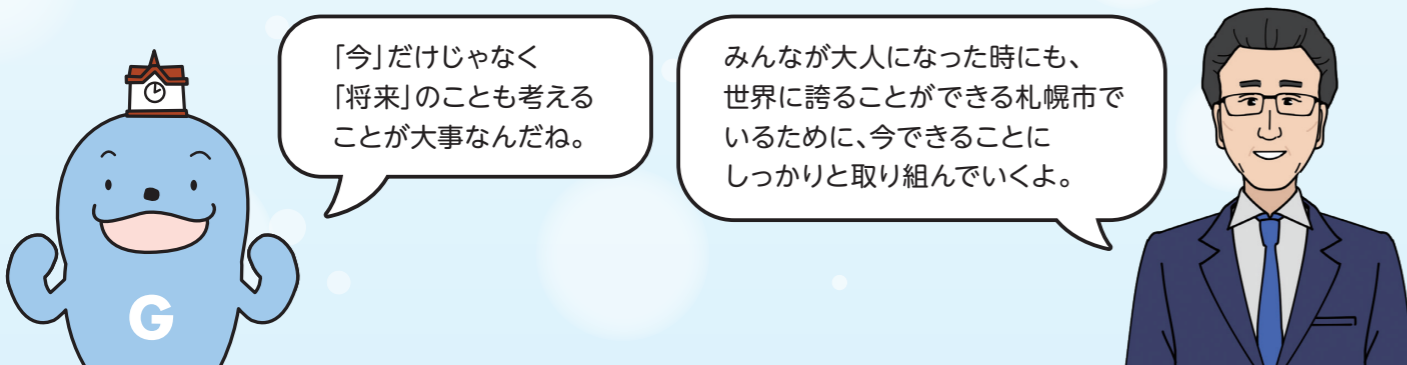
国内外から「ひと」を呼び込む施策の展開

札幌市の良いところを生かして新たな価値を創造し、積極的に国内外から「ひと」を呼び込むことで、「まち」の活力を維持・向上させていきます。

4 財政規律の堅持

市債や基金の適切な管理

将来世代に過度な負担を残さないように、市債残高を適正に管理します。また、市の貯金である財政調整基金が減りすぎないように、収入と支出のバランスを調整します。



持続可能な財政運営に向けて

これから先、生産年齢人口が減ることにより、市税収入などが減っていくことが予想されています。このような中で、今と同じレベルの行政サービスを続けていくことや、公共施設の維持・更新をしていくことはとても大変です。そのため、以下のような取組を進めていきます。

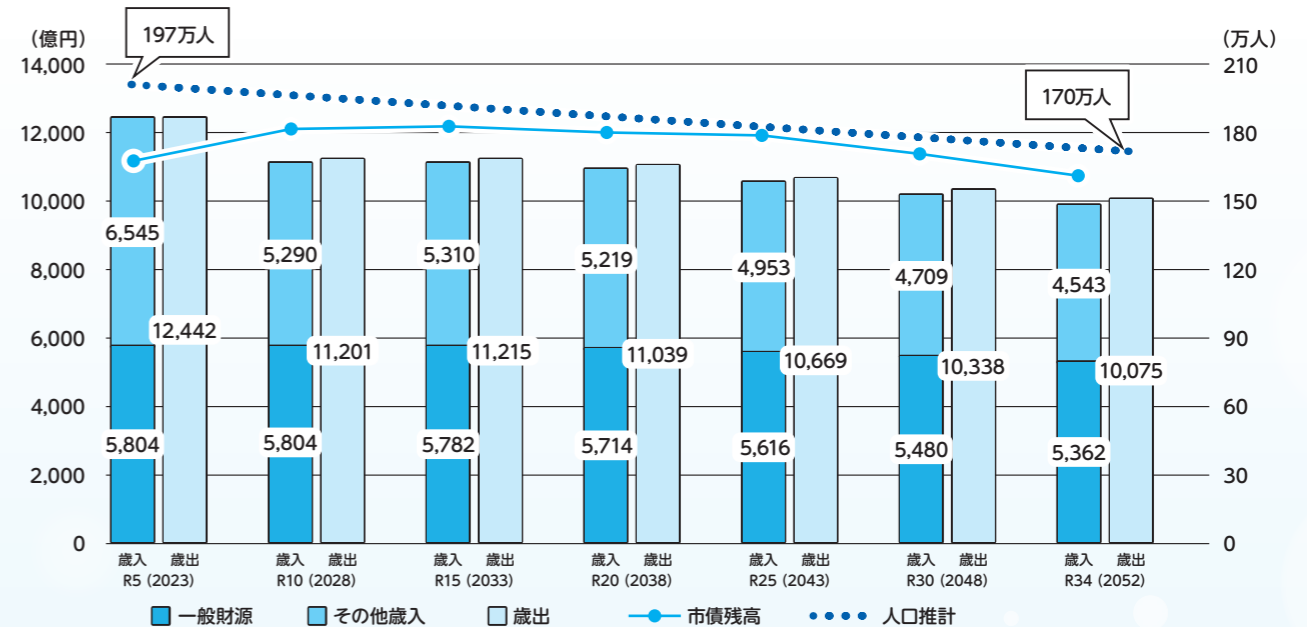
「事業見直しサイクル」の確立

毎年度の予算を決める際に、誰が見ても事業の達成度がわかるような目標を設定し、その達成度に応じて事業の進め方や手法を改めて考え直す「事業見直しサイクル」を確立します。

持続可能な施策の在り方の検討

将来にわたって市民が安心して暮らせるように、人口や社会の状況など、時代の変化に応じて市民サービスを維持・向上させていく一方で、事業や施設の縮小・廃止も含めた見直しを進めていきます。将来を見据えて、持続可能な施策の在り方をより長期的な視点で検討していきます。

30年間の財政見通し



基金残高推移

